

情報公開文書

課題名 :乳房照射における3次元体表面スキャナを用いた位置照合の初期経験

研究期間:倫理委員会承認日～ 2018年 12月 31日

1. 研究の対象

2018年4月～2018年9月に当院で乳房温存手術を受け、術後放射線療法を受けられた方

2. 研究目的・方法

目的:当院では2009年より乳房照射において、照射位置の決定をkvX線2D-2Dマッチという方法で行ってきましたが、2018年4月より乳房温存術後の術後照射に3次元体表面スキャナ「ボクセラン HEV-600M」(浜野エンジニアリング)(以下ボクセランと略す)の併用を開始しました。今回、ボクセランを併用したことによる有用性を明らかにすることを目的としています。

方法:乳房照射において、kvX線2D-2Dマッチを行った後にボクセランでスキャンし、両者の整合性を検討します。位置照合は全例アブチェスという呼吸センサを用いてご自身で大きく息を吸った状態で息を止めていただいています。

ボクセランの使用に関しては以下の項目を定めて行います。

- ・3次元的位置誤差の範囲を±5mmとします。
- ・患者さんの緊張度やむくみによる体表面の変化に対応するため、定期的に参照画像を取得します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

放射線治療時の位置確認のために撮影したCT等の画像

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

住所:浜松市中区富塚町328番地 浜松医療センター

電話 053-453-7111(代表)

放射線治療科 科長 飯島光晴 (研究責任者)